SNTC-M14　取付／取扱説明書（基本操作）

Rev.2-2　2015/11/19
bluebanana99

警告	運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける）することは、道路交通法により禁止されています。 本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を　当社は一切負いません。

<走行中　ナビの操作が可能な状態の間は>

・車速パルスがナビに入力されません。

・自車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。　ルートの音声案内も、この間されません。

ナビ操作完了後は　<<解除>>操作をしてください。

G-Linkの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面上の自車位置が正しいことを確認してください。

ノーマル状態に戻してから、自車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

	走行中の動作	
	TV/DVD/ Blu-ray / VTR	ナビ操作
ノーマル（解除）	視聴可能	操作不可（ノーマル）
ナビ操作可能時		操作可能

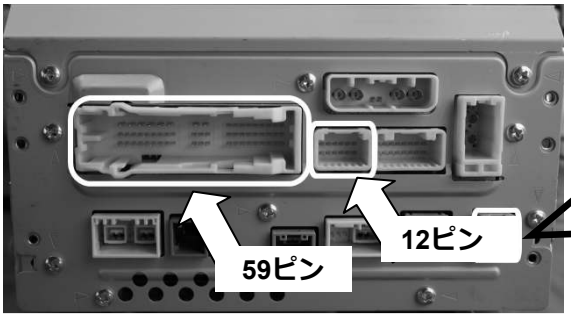
※装着することにより、走行中もTV/DVD/Blu-ray/VTR　が視聴可能なオートタイプです。

<取付け>　＊モニターとデッキは分離しています。　取付けは　デッキ（ナビはデッキに内蔵されています）背面になります。

・必要があれば　ナビの“メニュ”→”ユーザーカスタマイズ“で、現在のナビ設定を　記憶させておきます。

・イグニッションOFFから　10分程度　経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがないか確認してください。
無理に押し込むと、破損する恐れがあります。



・デッキ背面にある　矢印の**2箇所**のコネクタに接続します。

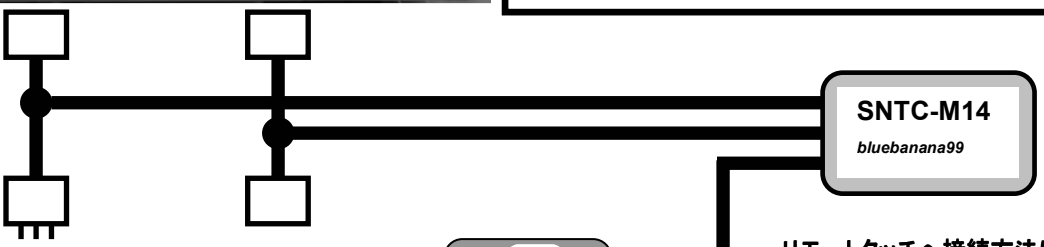
＊59ピンコネクタは別紙参照

オスーメス　コネクタになっていますので、デッキと車両ハーネス間に割り込ませます。

元々　12ピンコネクタに車両ハーネスが接続されていない場合、

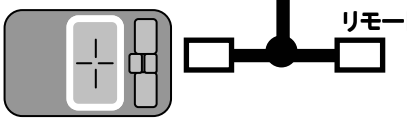
（レクサスCT、クラウン、ランドクルーザー　他）

SNTC-M14の12ピンコネクタをデッキへ接続し、反対側の空きコネクタは　ビニールテープなどで絶縁してください。



＊59ピンコネクタ取付方法は別紙参照

デッキ裏にも16ピンコネクタもあります。



リモートタッチへ接続方法は別紙参照

※ハイエンドモデル
SNTC-M14R1
SNTC-M14R2 のみ

SNTC-M14R1の16ピンは、必ず　リモートタッチ背面にある 16 ピンコネクタへ接続してください。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>

オンフック（電話を切る）ボタン
※通常はこちらで操作

オフフック（電話を掛ける）ボタン
※ハンズフリー通話中はこちらで操作

2つの動作モードがあります。

■3分　タイマーモード
ステアリングスイッチ　オンフック　　ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）
→”ピッ“とビープ音が１回なり、ナビ操作が可能になります。
下の解除操作をするか、そのまま　３分経過すると　“ピー”とビープ音がなり、ノーマル状態になります。

■マニュアルモード
ステアリングスイッチ　オンフック　　ボタンをダブルクリック（短押し+長押し）
→”ピッ　ピッ“とビープ音がなり、ナビ操作が可能になります。
下の解除操作をするか、Accオフするまで、ナビ操作可能な状態を続けます。

※長押し操作は　→”ピッ　ピッ“とビープ音がなるまで（１秒）でO.Kです。

<<解除>>『３分タイマーモード』　『マニュアルモード』中
ステアリングスイッチ　オンフック　　ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）
→ “ピー”とビープ音がなり、ノーマル状態になります。

ハンズフリー通話時は、オフフック　　ボタンで操作します。

ビープ音設定について
SNTC-M14の作動確認ビープ音は、純正ナビの設定項目に連動し、出力する/しない、音量を変更できます。
ナビゲーションシステム取扱説明書を参照ください。（設定できる項目は車種により異なります）

決定音通知
3分タイマーモード、マニュアルモード切替時のビープ音を出力する/しない

選択音通知
<<解除>>時のビープ音を出力する/しない

操作音音量設定
ビープ音量